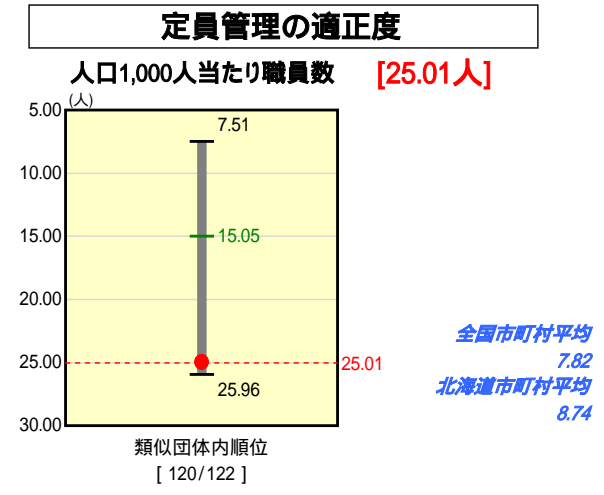
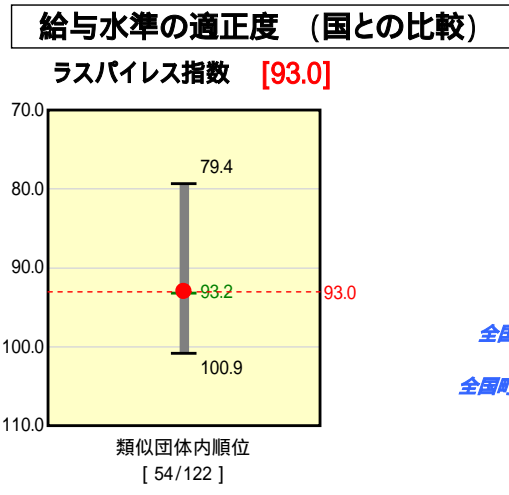
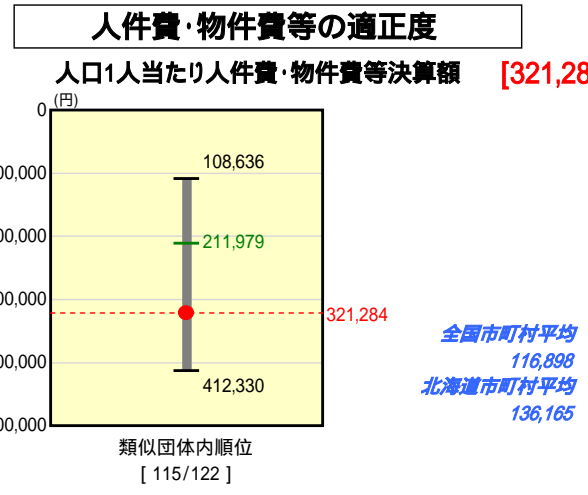
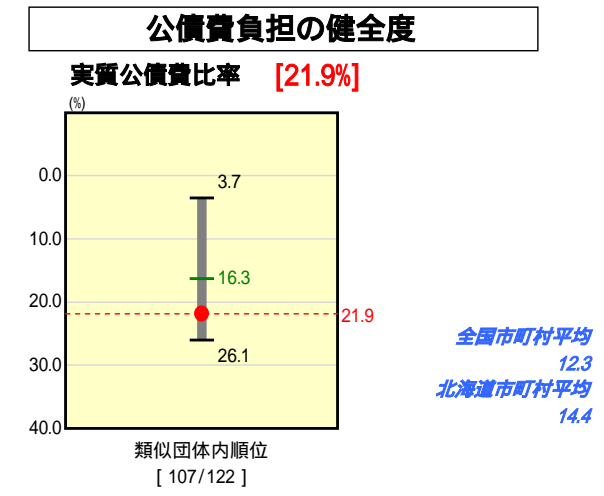
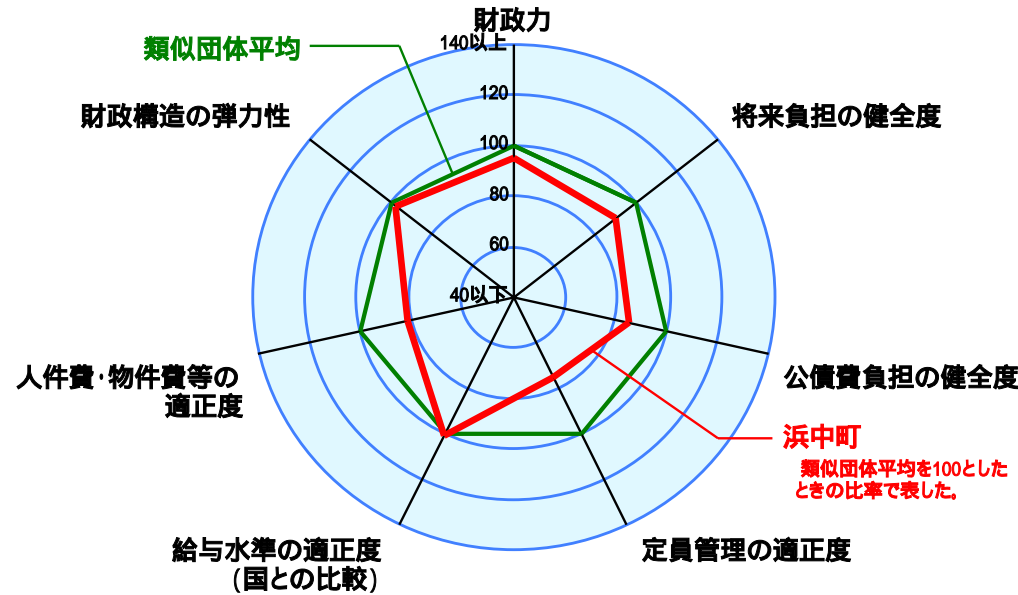
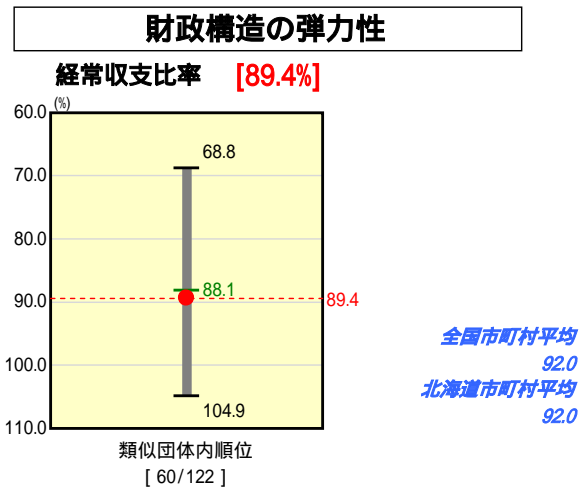
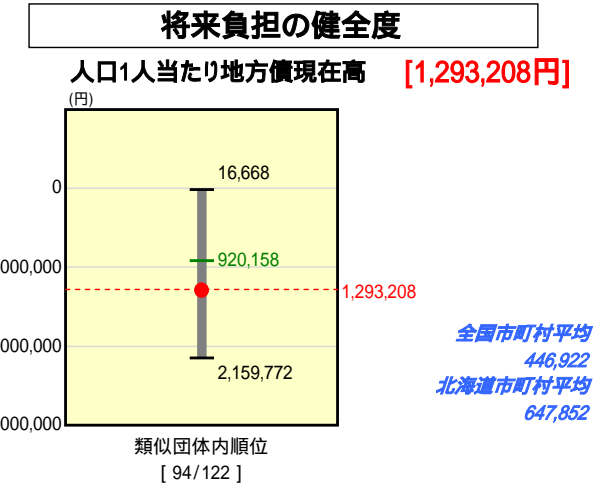
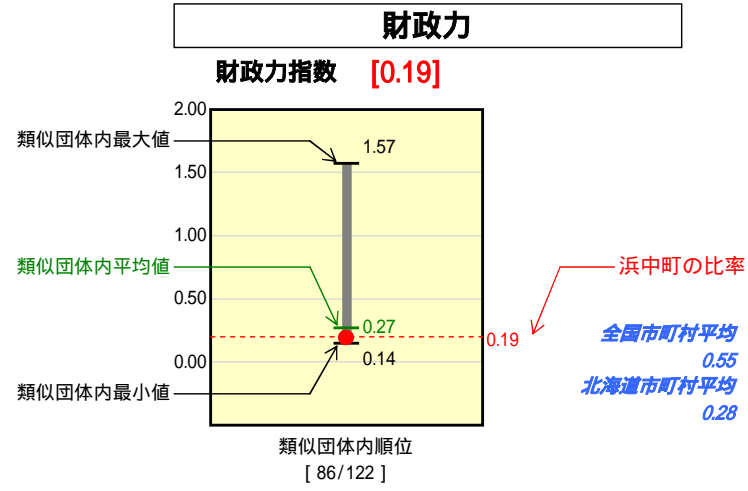


# 市町村財政比較分析表(平成19年度普通会計決算)

## 北海道 浜中町

|      |           |                 |
|------|-----------|-----------------|
| 人口   | 6,878     | 人(H20.3.31現在)   |
| 面積   | 423.43    | km <sup>2</sup> |
| 歳入総額 | 5,854,362 | 千円              |
| 歳出総額 | 5,792,698 | 千円              |
| 実質収支 | 61,664    | 千円              |



類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。  
平成20年4月1日以降の市町村合併により消滅した団体で実質公債費比率を算定していない団体については、グラフを表記せず、レーダーチャートを破線としている。  
ラスパイレス指数及び人口1,000人当たり職員数については、平成19年地方公務員給与実態調査に基づくものである。なお、平成19年度中に市町村合併を行った団体については、当該項目に係るデータのグラフを表記せず、レーダーチャートを破線としている。

### 分析欄

**財政力指数**  
人口の減少や高齢化に加え、長引く景気低迷により個人・法人関係の減収などから0.19と類似団体平均を下回っているため、投資的経費及び地方債の発行の抑制、退職者不補充による職員数の削減等を実施し財政の健全化を図る。

**経常収支比率**  
行政面積が広く集落が点在しているため町立保育所9箇所、小中学校15校、町立高校1校、町立診療所4箇所を有していることから、物件費等の経常経費が類似団体平均を1.3%上回っているが、機構改革や職員給与の独自削減継続、学校や保育所の統廃合を実施し経常経費の削減を図る。

**ラスパイレス指数**  
平成16年度から職員給与の独自削減を実施しており、類似団体平均と同水準となっている。

**実質公債費比率**  
義務教育施設の建設や防災対策事業による地方債の償還、平成7年度から実施している下水道整備に対する繰出金が多額となっており、類似団体平均を5.6%、且つ国の基準である18%を3.9%上回っていることから、公債費負担適正化計画(平成18年度～平成24年度)に基づき地方債の発行を抑制し、平成24年度には国の基準を下回る17.1%となる見込み。

**人口1人当たり地方債現在高**  
行政面積が広く集落が点在していることから、学校や集会施設、道路等のインフラ整備により類似団体平均を大きく上回っている。今後は地方債の発行の抑制を行い、平成27年度には類似団体平均と同じ水準になる見込み。

**人口1,000人当たり職員数**  
行政面積が広く町立保育所9箇所、町立診療所4箇所、町立高校1校を有していることから類似団体平均を大きく上回っている。今後は保育所の統廃合や新規採用の抑制を図り職員削減に努める。

**人口1人当たり人件費・物件費等決算額**  
町立保育所(9箇所)及び浜中診療所の運営を直営で行っており、また、小中学校15校、町立高校1校を有しているため人件費、物件費が類似団体平均を上回っている。今後は学校や保育所の統廃合を実施し経費の削減に努める。

人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。